


【件名】	街路築造工事（28四一補229上石神井）	【事務所名】	第四建設事務所	
【工事場所】	東京都練馬区関町南一丁目地内から同区上石神井一丁目地内まで	【受注者名】	中江建設工業株式会社	
【工期】	平成28年10月11日から平成30年3月28日まで	【主たる技術者名】	監理技術者 水越 一博	

【工事概要】

施工延長 L=430m

- ・ 舗装工 排水性舗装工 3841㎡
透水性舗装工 1297㎡
- ・ 街きょ工 L=189.0m
- ・ 道路照明工 8基 他

【表彰理由】（※発注者側評価）

受注者は、本現場の規模・状況に応じた人員配置、的確な施工体制を確立し、沿道住民への折衝や関連工事との調整など、熱意をもって取り組み本工事を完了させた。
また、環境美化のため、清掃等を自主的に行い、地域の方から感謝されるなど、社会的貢献に寄与した。



施工前



施工後

【受注者の声】

- ◇ 苦労した点
現場400mの狭い中で、占用、民間業者が複数施工する為、施工場所や日程の調整、また次発注のインターの施工に支障がでないようにする等の工程管理に苦労しました。
- ◇ 特に工夫した点
民地と歩道部に高低差が生じる設計だった為、高さのすり合わせの計画を立て、住民の方々へ説明しながら納得していただいで施工できたことです。
- ◇ 現場で得られたやりがいや達成感
工事終了後、住民の方から「綺麗になった」「ご苦労さま」などの声を掛けていただいた事や、3月開放に間に合わせることができ、苦労してやったかいがあったと思えました。
- ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと
世間からは建設業は「3K仕事」と思われがちですが、渋滞解消やバリアフリーなど人の役に立つ仕事であり地図に残るなど、とてもやりがいのある仕事だと思っています。



- ・ 民地との高低差処理状況（左下）
- ・ 現場の清掃状況（右上）